

令和4年度 第2回
福祉用具・住宅改修テーマ別講習会 開催要項

介護ロボット導入・活用セミナー

1 趣 旨

現在、愛媛県介護実習・普及センターでは、愛媛県の委託を受け介護従業者の負担軽減や介護人材の採用や定着、介護の質の向上を目的として、ノーリフティングケアの推進に取り組んでいます。また、6月から介護ロボットプラットフォーム事業を実施し、高齢者の自立支援の促進、質の高い介護を実現するためのICTや介護ロボットなどのテクノロジーの活用を推進することとしています。今、介護現場では、「どの種類の介護ロボットを選んでよいのかわからない」、「現場が忙しく業務改革に取り組めない」といった声も少なくありません。

そこで今回は、特に見守り施設型介護ロボットの導入の事例紹介や体験できる場を提供し、介護ロボット活用の理解推進を図るため、本セミナーを開催します。

2 主 催 愛媛県・愛媛県社会福祉協議会（愛媛県介護実習・普及センター）

3 運 営 愛媛県福祉サービス協会

4 期 日 令和4年7月14日（木）

5 会 場 愛媛県総合社会福祉会館 2階 「多目的ホール」

6 内 容 見守り施設型介護ロボットの導入事例紹介、体験
機器：見守り介護ロボット アアムス・眠りスキャン・ネオスケア・・・など
介護ロボットプラットフォーム事業に合わせた各種介護ロボットを展示します

7 講 師 社会福祉法人三篠会 特別養護老人ホーム楽々園 Kisui
（介護ロボット導入事例発表）

8 機器紹介 (株)バイオシルバー・キング通信工業(株)・パラマウントベッド(株)・フランスベッド(株)
トーテックアメニティ(株)・パナソニックホールディングス(株)・
ノーリツプレシジョン(株) 他

9 プログラム

9：00～10：00	受 付
10：00～10：30	愛媛県社協「介護ロボット相談窓口」開所式
10：40～10：45	開 会
10：45～11：00	説 明「介護ロボットプラットフォーム事業について」
11：00～12：30	実践報告「見守り施設型介護ロボット導入事例」
12：30～13：30	昼 食・介護ロボット展示
13：30～16：00	機器紹介「見守り施設型介護ロボット等」
16：00～16：30	質疑応答・閉会

10 対 象 介護施設などの職員で見守り施設型介護ロボットの導入・活用に興味のある方
50名

11 申込方法 定員になり次第 受付終了します。
令和4年7月10日(日)までに、別添申込書にご記入の上、FAX又はメールで下記事務局あてお申込み下さい。

参加申込み後、受付書をお送りします。

※昼食(お茶付700円)をご希望の場合は、申込書にその旨ご記入ください。

12 個人情報の取扱いについて

- (1) 本研修申込者に関する個人情報は、受講承認に係る作業(受講の可否、通知送付等)のみに使用します。
- (2) 本研修受講者に関する個人情報は、研修事業運営に係る作業(受講者名簿の作成、資料の送付履修状況管理、修了証書の交付等)及び統計資料の作成等のみに使用します。
- (3) これらの個人情報は、愛媛県福祉サービス協会が適切に管理し、上記以外の目的での使用や、本人の了承なく第三者に提供することはありません。

13 その他

- (1) 会場の駐車場には限りがありますので、公共の交通機関をご利用ください。
- (2) 不明な点がございましたら、下記事務局あて問い合わせください。

14 問い合わせ先

愛媛県福祉サービス協会

〒790-8553 松山市持田町三丁目8-15 愛媛県総合社会福祉会館

愛媛県介護実習・普及センター/福祉用具・住宅改造展示場内

TEL 089-921-8348 FAX 089-921-8397

Eメール s-fukusi@lemon.plala.or.jp

いい福祉 検索 <http://www.e-fukusi.org/>



講師 施設のご紹介

社会福祉法人三篠会

特別養護老人ホーム楽々園 kisui (らくらくえんきすい)

令和3年4月1日に佐伯区楽々園に開設

楽々園 kisuiは、令和3年度に現地へ移転し、新たなスタートをした施設です。

見守り機器につきましては、眠りSCANを30台導入しており、

介護ロボット展示導入の効果検証等を行っています。

〒731-5136 広島市佐伯区楽々園5丁目15番22号

・ 電話：082-922-2555/FAX：082-922-2565

・ 担当：事務長 中(なか) 他 介護職員2名

(HP) <https://www.misasakai.or.jp/shisetsu/rakurakuenkisui.php>

社会福祉法人三篠会は、ノーリフティングケアにも、早くから取り組みをしています。

- ・ 三篠会では、「腰痛予防」という職員目線に加え、ご利用者の目線から見える事実に着目し、職員を守るための機器の利用は、同時に「ケアの質」というご利用者の健康と生活を守るためにも必要なものとして認識することがノーリフティングケア取り組みの出発点・・となった
- ・ ノーリフティングケアの更なる推進と介護の魅力をより明確化するために、独自の制度「姿勢・移乗マイスター制度」を創設しました。ジュニアマイスター、マイスター、シニアマイスターと段階があり、中には法人内にとどまらず、外部から講師依頼もあり、ノーリフティングケアの推進に一役をかっています。



令和4年度 各種講習会 コロナ対策について

新型コロナウイルス感染症の発生により、大変な事態と思いますが、「新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインの策定」を進める中、「高齢者が施設で安心して生活を送ること」「介護環境の改善」や「ノーリフティングケアの推進」を考えつつ研修会も開催していかなければと思います。

開催募集時の、愛媛県・松山市内の感染状況は、依然として高い水準で推移していますが、安全・安心を確保しながら日常生活を取り戻す「平時への移行期間」として位置づけ、講習会を開催します。

— 研修会コロナ対策 —

- ①愛媛県内の開催 10 日前の感染の状況により、研修を中止、又は、延期する場合があります。
- ②感染防止の為、1 テーブル名椅子に掛けで行いますので、参加定員は 許容定員の約50%とします。実習は、1 ベッド1リフト 4 名を基準とし、実技は施設参加者間で行う事を基本にします。(福祉施設 2 名で参加を推奨)
- ③キャンセル可能とします。体調不良などの場合は無理をなさらないよう健康にご留意下さい。直前の受講生の変更も可能とします。
- ④県外からの講習参加は認めません。県外からの講師・福祉用具メーカーのご協力をいただき準備を進めていきますが、研修会には当日朝、抗原検査を実施するよう依頼・ご協力をお願いしています。
- ⑤参加申し込み後、当協会より参加受理のご連絡と、体調確認書類をお送りします。研修当日までの1週間の検温、体調管理を行い、「健康チェックシート」を提出ください。
- ⑥研修当日の検温・消毒等基本的な感染対策を行います。